



2021年4月23日

各 位

会 社 名 東邦ホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 有働 敦
(コード番号 8129 東証第一部)
問合せ先 取締役 経営管理本部長 兼
経営企画・IR 部長 河村 真
(電話 03-6838-2803)

2021年3月期通期業績予想ならびに特別損失の計上に関するお知らせ

2021年2月9日に公表した「2021年3月期第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)」において未定としておりました2021年3月期通期業績予想ならびに特別損失の計上につきまして、下記の通りお知らせいたします。

記

1. 2021年3月期通期連結業績予想

(2020年4月1日～2021年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	親会社株主に帰属 する当期純利益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	百万円 (未定)	百万円 (未定)	百万円 (未定)	百万円 (未定)	円 銭 (未定)
今回修正予想 (B)	1,210,000	4,200	10,200	4,900	69.49
増減額 (B - A)	—	—	—	—	
増減率(%)	—	—	—	—	
(ご参考)前期連結実績 (2020年3月期)	1,263,708	17,590	23,732	16,230	233.34

2. 業績予想の理由

2021年3月期の連結業績予想につきましては、新型コロナウイルスの感染拡大による影響を合理的に算定することが困難なことから未定としておりましたが、2020年4月の薬価改定やジェネリック医薬品使用促進をはじめとする医療費抑制策の影響に加えて、新型コロナウイルスへの感染を警戒した患者様の受診抑制や卸事業者間の価格競争の影響を大きく受け、当社の連結業績は、売上高、利益とも前期実績を下回る見込みとなりました。

また、当社連結子会社である東邦薬品株式会社が独立行政法人地域医療機能推進機構(JCHO)を発注者とする医療用医薬品の入札に関する独占禁止法違反容疑で、2020年12月9日に公正取引委員会から刑事告発され東京地方検察庁から起訴されております。この事案について、今後発生しうる損失額を見積もり独占禁止法関連損失として4,213百万円を特別損失に計上する予定であり、上記予想に含んでおります。

(注) 上記の連結業績予想については、発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後のさまざまな要因によって予想数値と異なる場合があります。

以 上